

○子育て支援

本市においてもここ数年、出生数は減少している現状にはあります。が、これまで保育所整備や放課後児童クラブの拡充など就労家庭への支援をはじめ、子育て環境のネットワークづくりなど市民とともにさまざまな施策に取り組んできました。幼稚園の預かり保育の拡充とともに、認定こども園の導入など、本市ではいち早く幼保一体化の取り組みを進めていますが、今後とも国の動向を見定めながら、積極的に取り組みます。

○英語教育の推進

小学校への英語指導助手の配置やICT（情報通信技術）を活用し、未来の石狩を支える子どもたちが、幼い頃から英語に慣れ親しみ、英語を使いこなせることにより、将来、就職する際の選択の幅を広めるとともに、自らの進む道を切り開いていく力をぜひ備えてほしいという思いがあります。

循環型社会の形成を実現するため、北石狩衛生センターの長期包み委託の実施など、さまざまごみ処理施策を有機的に連動させながら、本市の一般廃棄物処理政策の



私たち地方自治体は、極めて不透明な国政の下にあり、さらに未曾有の災害から、共に手を取り、立ち上がりましょうとしています。先行きが見えない不安な時代を迎えていることを自覚しつつも、それを恐れることなく将来の糧となる種をまきながら、一歩ずつ歩んでいかなくてはなりません。市民の皆さんのが石狩市を愛し、石狩に住んで良かったと日々感じることができるような「まちづくり」を行っていく所存です。

実効性を高めます。さらに、市役所の従来のオフィス活動や公共事業において、市自らがさらなる温室効果ガス排出量の削減に努めます。また市民協働のもとに、海浜の保全のため、沿岸に生息する生きものの多様性を把握し、利用者モラルの啓発を進めます。

* * *

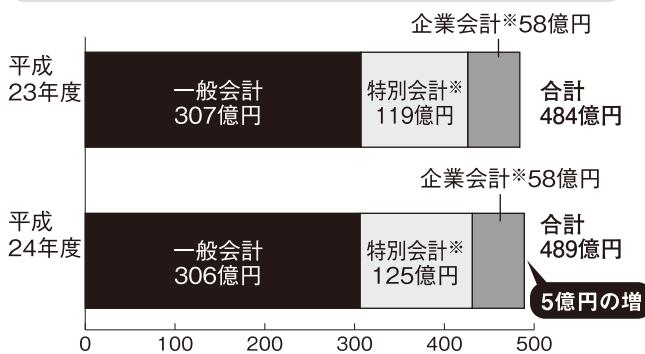
おわりに

平成24年度当初予算の概要

●「市民生活の安全・安心」を最優先とした積極型予算

24年度予算は、東日本大震災を教訓とした「市民生活の安全・安心」のため急がれる整備や、「市民の健康・明るい暮らし」への実現に対応するなど、市民生活を下支えする施策に重点をおいたメリハリのある予算編成となりました。

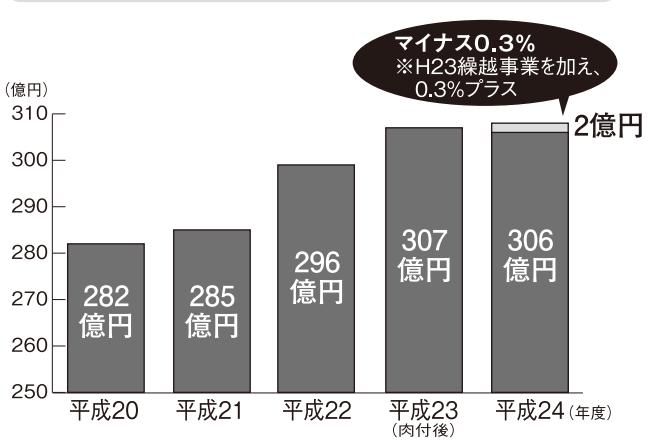
■会計別の予算規模



●一般会計の予算額は前年度比マイナス0.3%

一般会計の予算額は約305億9,000万円で、前年度の市长選挙後(肉付後)の予算と比較すると0.3%のマイナスとなりましたが、学校耐震化事業など23年度からの繰越事業を加えると、実質的には0.3%のプラスとなりました。また、特別会計や企業会計を加えた総額では、1.0%のプラスとなりました。

■一般会計予算規模の推移(当初予算)



※詳しくは市HP「財政資料室(予算・決算)」をご覧いただけます

市政執行方針に基づき取り組む主な施策

長期・安定的な地域経済の活性化

- 除雪と道路維持を一体的に実施する複数年委託を新たに実施
- 「花川北11線通」の実施設計、「花畔本通」「花川南6条通」などの整備
- 「花川北三角公園」の拡張、「樽川平和公園」の実施設計
- 厚田区・浜益区の橋梁の補修
- 石狩消防署親船支署を志美地区に移転し、防災の拠点として整備に向け設計
- 市場競争力を持った石狩らしい加工品の開発や「リフォームフェスタ事業」を支援
- グリーンエナジーデータセンターの設置事業者への助成
- 首都圏ビジネスフェアへ札幌市との合同出展、トップセールス
- 石狩市のセールスや国・中央省庁の情報収集のため、東京事務所の体制を強化



心も体も健康に暮らせるまちづくり

- 学童保育の待機児童の解消対策として、花川南小学校区に、放課後児童会を増設
- 高校生向けの就業支援事業として、模擬面接の実施や就職未決定者への個人指導を実施
- こども発達支援センター相談支援専門員を増員
- 若者のひきこもりやニートの相談窓口を設置
- 地域ボランティア活動に対するポイント付与制度を導入
- 子宮頸がん・ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチン接種費用の全額助成を対象年齢に継続実施
- 40歳をがんの重点周知年齢として、胃がん・肺がんの検診無料クーポンを配布
- 高齢者用肺炎球菌ワクチンの接種費用の一部助成を実施



次代を見据えた行政財政基盤の構築

- 「第3次行政改革大綱(石狩市行政改革2016)」に沿って、限られた資源で効率的、効果的な行政運営に最大限取り組むとともに、「協働」をさらに推進
- 時代の潮流の変化に迅速に対応できる職員の育成と組織づくりのため、宮城県名取市、山元町などの被災地や、財政再生団体である夕張市へ職員を派遣



地域自治区の振興

- 「あつた水彩画展芸術文化振興事業」への支援
- 大雨災害対策として、厚田区の農業被害箇所の立木伐採や、浜益区の群別小川の排水改修を実施
- 「はます郷土資料館」の収蔵物を新たな場所に展示

